

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|--|---|--|---|---|---|---|---|--|----|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 6/1 11:55~12:35 | 科研審査の改革についての説明会 | | | | | | | | | 昼食 | | | | | | | | |
| 6/1 12:35~12:55 | A6古川不可知（国立民族学博物館）「土砂崩れとぬかるみーヒマラヤ山間部を運転することについての試論ー」 | B6竹川大介（北九州市立大学）「スキルからアートへー国際芸術祭で『狩り』をする人類学者ー」 | C6岸上伸啓（国立民族学博物館／人間文化研究機構）「変化する人間と鯨の関係ーアラスカ先住民イヌピアットの実例を中心にー」 | D6松永千紗（総合研究大学院大学）「非経験者による日系人強制収容の記憶継承ーサンノゼ日系アメリカ人博物館を事例にー」 | E6阿久津昌三（信州大学）「アフリカ諸国の独立60周年に向けてーガーナの独立記念式典の変容過程の事例を中心としてー」 | F6星野麗子（総合研究大学院大学）「清明節の儀礼の実践から見た人との繋がりー中国四川省成都市郊外のS村X宗族を事例にー」 | G6酒井貴広（早稲田大学）「情報の共有と実践に関する文化人類学的研り方ー中国四川省高知県下の『犬神』と『予感』を事例としてー」 | H7鶴田星子（京都大学大学院）「現代インドにおける異宗教間夫婦の『つながり』をめぐる日常的な奮闘ーマハラシュトラ州における家族との断絶と交渉に着目してー」 | J7堀田あゆみ（関西学院大学）「情報行動におけるメディア選択ーモンゴル遊牧民の携帯電話利用を事例にー」 | | | | | | | | | |
| 6/1 13:00~13:20 | A7片桐耐晶(保昭)（有）片桐仏壇店_アトリエピアノ）「行動を保留するリゾートづくりー風景は文化の反映かー」 | B7諏訪淳一郎（弘前大学）「夢のアッサンブラージュ：バブアニューギニアにおけるギターバンド歌謡の技法をめぐって」 | C7近藤祉秋（北海道大学）「内陸アラスカにおける漁撈・管理史と現代的課題ー科学人類学と狩猟採集民研究のはざまでー」 | D7竹沢泰子（京都大学）「トランスパシフィックにおける『つながり』の芸術ージョン・シンと井上葉子の作品からー」 | E7岡野英之（立命館大学）「隣国が支えるナショナリズムータイ＝ミャンマーをまたぐシャン人の言説空間を支えるものー」 | F7吉田佳世（追手門学院大学）「夕暮れにきた客ー沖縄本島北部における旧盆行事の現在ー」 | G7横田浩一（国立民族学博物館）「民俗宗教をめぐる自律性ー中国広東省東部の村落における事例からー」 | H8中川加奈子（追手門学院大学）「ネパールにおける『衛生』『健康』言説の生成と肉食文化の展開ー肉売りカースト・カドギによる起業を中心にー」 | J8賀川恵理香（京都大学大学院）「現代パキスタンにおけるバルダの機能ー都市高学歴女性の語りを通してー」 | | | | | | | | | |
| 6/1 13:25~1345 | A8松浦直毅（静岡県立大学）／山口亮太（日本学術振興会）「研究ー開発ー保全の統合的発展は可能か？ーコング民主共和国における水上輸送プロジェクトの実践ー」 | B8グリゴレ・イリナ・フロレンティナ（東京大学）「オドリをさがす人々ー舞踊ワークショップと民俗芸能におけるサードプレイスと身体ー」 | C8後藤健志（東京外国語大学）「アマゾン植民のポリティカル・エコロジーー『人新世』の状況に関する民族誌的記述／分析の試みー」 | D8柄木田康之（宇都宮大学）「ヤップ離島自由連合移民のアイデンティティ戦略と葬送の戦術」 | E8中川理（立教大学）「部分的アナキズムーフランスのモンの事例からー」 | F8金セップョル（総合地球環境学研究所）「喪喪(サンヨ)が橋渡しするものー韓国の葬儀の変化の重層性ー」 | G8黄渥（京都大学大学院）「移住とアウヱランの慣行ー中国南部のトン族社会における建前と本音ー」 | H9伊東さなえ（京都大学）「ネパール・ゴルカ地帯への対応にみる重層的ローカリティーカトマンドゥ盆地の事例からー」 | J9澤井允生（首都大学東京）「社会主義を経験したハラル産業の栄枯盛衰ー現代中国における伝統知の継承と断絶ー」 | | | | | | | | | |
| 6/1 13:50~14:10 | A9平野智佳子（神戸大学）「アボリジニの酒の分配ー中央オーストラリアの事例からー」 | B9 COKER CAITLIN（京都大学）「暗黒舞踏のアフェクトー踊りを伝達する際の間身体的な働きかけー」 | C9内山田康（筑波大学）「再処理工場と原発のある海辺の生活と人類学の方法論ーノルマンディのラ・アーグと福島の富岡で考えるー」 | D9ゴロウィナ・クセーニヤ（東京大学）「Materiality and (Non-)transnationality: Russian-speaking Migrants in Japan Along their Life Course」 | E9福田真郷（京都大学大学院）「沖縄の米軍軍用地内での黙認耕作ー基地の受容/反対を超えてー」 | F9大澤隆将（総合地球環境学研究所）「地方分権化と民主的選挙が生み出す『ビッグマン』ー東部スマトラに暮らすアキットの共同体における村落長選挙の事例を通してー」 | G9ケイ光大（慶應義塾大学大学院）「現代中国における宗教と世俗の調整と再構築ー中国広東省梅州市『香花派』におけるスティグマ現象の事例からー」 | H10吉元菜々子（首都大学東京）「誰かが私の『話をする』ーネパール、グルン村落におけるゴシップと『反ー排除』の倫理ー」 | J10小林正史（北陸学院大学）「東南アジア・南アジア民族誌における粥調理ー」 | | | | | | | | | |
| 6/1 14:15~14:35 | A10丹羽充（日本学術振興会／東京大学）「ネットワークの陥穽と憂鬱ーネパール大震災後のプロテストによる復興活動を事例としてー」 | B10山口未花子（岐阜大学）「描かれた動物が紡ぐものーカナダ・内陸トリンギットの装飾品「レガリア」の分析からー」 | C10大杉高司（一橋大学）「原油を地中に留めることーエクアドルの『ヤスニ』TTインシアティヴ』と人類学のスケーリングー」 | D10田村嘉之（北九州市立大学）「都市と農村の労働力移動と溶融の形態ーインド西ベンガル州パンバナ南部集落の事例からー」 | E10大津留香織（北九州市立大学）「関係修復と物語力移動と溶融の形態ーインド西ベンガル州パンバナ南部集落の事例からー」 | H10西島薫（京都大学）「神聖王のポリテイクスー西部カリマンタンのウルアイ王権の事例からー」 | G10拉加本（総合研究大学院大学）「チベット・アムド地域における仏教、ボン教、道教などの混交的宗教実践ー中国青海省海南チベット族自治州貴南県砂溝郷ボンコル村の事例を中心にー」 | H11百瀬響（北海道教育大学札幌校）「研究記録と文化伝承のための協働についてー『早川ノール』の解説と出版に伴う関係地域との交渉を通じてー」 | J11陳王玉勳（台湾大学）「ドイツにおける日本食の現代的な変容ースーパーで販売されるすしを事例としてー」 | | | | | | | | | |

6/1
14:40~15:00

| | | | | | | | | |
|---------|--|---|--|---|---|--|--|--|
| シンボ準備 | B11平田晶子（東京外国語大学）「ソーシャル・メディア活用にみる倫理的価値創造－東北タイ芸能集団の保証システムの事例から－」 | C11里見龍樹（早稲田大学）「『沈む島』と『育つ岩』－ソロモン諸島マライタ島北部のラウ／アシにおけるサンゴ礁居住の動態－」 | D11中野歩美（国立民族学博物館／関西学院大学大学院）「北西インドに暮らす移動民ジョーギーの『定住化』後の居住様式に関する考察」 | E11細谷広美（成蹊大学）「人権ディスコースとアート－暴力の記録、記憶、『証言』と表現－」 | F11青木恵理子（龍谷大学）「貨幣経済化の潮流のなかの社会性－インドネシア・フローレス島中央山岳部における耕織の社会的生に焦点をあてて－」 | G11張平平（北九州市立大学）「伝統文化の視点から見るチベット族の牛糞利用－ラサ周辺のウ・ツァンチベット族と青海省アムドチベット族の事例から－」 | H12吉本裕子（横浜市立大学）「ライフストーリー展示の可能性－現代アイヌ文化展示の一試案から－」 | J12山内由理子（東京外国語大学）「オーストラリア北西部の町ブルームにおける日本人移民と食をめぐる－ディアスポラの経験と場の生成－」 |
| CARAシンボ | | | | | | | | |

6/1
15:05~17:30

6/1
19:00~21:00

懇親会

2019年6月2日（日）

6/2
9:00~9:20

| | | | | | | | | |
|---|---|--|--|--|---|--|--|--|
| A11井田暁子（国際協力機構／フランス国立科学研究センター）「小児癌と死期の告知を巡る医師の沈黙とその社会的文脈－セネガル共和国ダカール市の小児科病棟における事例－」 | B12金龍哲（神奈川県立保健福祉大学）「『大師』の誕生－チベット族の村に生き延びたプミ族ハングイの家系－」 | C12牛久晴香（早稲田大学）「『倫理的消費』を機能させる仲介者の商実践－ガーナ北東部におけるボルガ・バスケット取引の事例から－」 | D12大竹碧（京都大学大学院）「土地返還運動に参加しない住民たち－マーシャル諸島クワシ・エリン環礁で`行われた強制移住の事例－」 | E12神原ゆうこ（北九州市立大学）「コミュニティと市民活動を支える政治不信－スロヴァキアの人々が語る政治とその距離感－」 | F12藤倉康子（京都大学）「周縁性の変容とジェンダー－西ネパールにおける共同体再編をめぐる－」 | G12宮平盛寛（琉球大学）「ラオス北部の山岳少数民族における村落レベルの動物を要する防災儀礼の態様と変化－コクナン村を事例とした防災儀礼の農耕儀礼化・祖先祭祀化の可能性－」 | H13古川勇気（山梨大学）「ペルー山村における農民の計算と配慮－チーズ技術供与の開発を事例として－」 | J13吉田航太（東京大学）「ダグラスからガイヤーへ－インドネシアのゴミ問題におけるテクノロジーの絶えざる増殖について－」 |
|---|---|--|--|--|---|--|--|--|

6/2
9:25~9:45

| | | | | | | | | |
|---|--|---|--|--|--------------------------|--|---|--|
| A12中村友香（京都大学）「『副作用』をめぐる経験－現代ネパールにおける薬剤と身体－」 | B13日丸美彦（愛知県立大学大学院）「ルソン島北部コーディネリエラ棚田群での教育演劇の実践」 | C13賀玉龍（大阪大学）「『エア・ジョーダン』とスニーカー消費－正規品と『場貨（Changhuo）』の間に－」 | D13竹田響（京都大学）「在日コリアンの国境を越えた親族ネットワーク－帰国事業で『祖国』に渡った人びとと日本に暮らす人びとの繋がりと選択－」 | E13黒田賢治（人間文化研究機構／国立民族学博物館）「情動の政治と個人の変容－イランにおける帰還民兵の事例から」 | F13上之郷桑穂（東北大学）「大相撲文化の変容」 | G13増野高司（総合研究大学院大学）「タイ北部のミエン族が暮らす山村における陸稻栽培技術の変化」 | H14西村一之（日本女子大学）「複数からなる台湾漁民社会－在地漁民と越境する漁業出稼ぎ者による水際空間－」 | J14深山直子（首都大学東京）「気象災害に対する環礁社会のレジリエンス－2005年にサイクロンが襲来したクック諸島ブカブカの事例より－」 |
|---|--|---|--|--|--------------------------|--|---|--|

6/2
9:50~10:10

| | | | | | | | | |
|---------------------------------------|--|---|--|---|--|-----------------------------------|---|--|
| A13道信良子（札幌医科大学）「エスノ／フォトグラフィック・フィクション」 | B14南部彰子（エクセター大学（イギリス））「Roles of teachers and school culture in the JET Programme: an ethnographic study」 | C14櫻井想（龍谷大学）「鬼市再考－近代天津における鬼市についての経済人類学的考察－」 | D14永田貴聖（大阪国際大学）「韓国・済州島済州市におけるフィリピン人移住者の社会関係について」 | E14飯塚宣子（京都大学）「パフォーマンスによる社会との対話－ワークショップ『動物と話す方法』の開発と実践－」 | F14足立賢二（宝塚医療大学／名古屋大学大学院）「古武道関係者における『文化財』概念の流用－近現代における『文化財』の意味づけの分析から－」 | G14吉野晃（東京学芸大学）「タイ北部、ミエンの歌謡語語彙の特徴」 | H15森明子（国立民族学博物館）「ケア労働者を迎える家族－オーストラリア農村の調査から－」 | J15佐野文哉（京都大学）「フィジー手話話者はいかに空間を共有するか－生きられた空間としての手話空間－」 |
|---------------------------------------|--|---|--|---|--|-----------------------------------|---|--|

| | | | | | | | | | |
|--------------------|--|--|--|---|---|---|--|--|--|
| 6/2 10:15~10:35 | A14杉本洋（新潟医療福祉大学）「切ることにより生成する関係性・自立性－メンタルヘルス関連当事者活動からの考察－」 | B15湖中真哉（静岡県立大学）「グローバルな当事者間のニーズ共有接近法－ケニアのナロック県と日本の静岡県を繋ぐ人類学的教育実践の事例から－」 | C15伍洲揚（首都大学東京）「Silent Initiatives and Seasonal Business: A Case Study on the Ritual Merchandise Vending in Periodic Marketplaces of Northern Dali」 | D15朴軟（東北大学）「中国と北朝鮮の国境地帯における人びとの移動と生活実践に関する人類学的研究」 | E15大石友子（広島大学）「境界を揺るがすゾウタイの『ゾウの村』を事例として－」 | F15矢島妙子（明治大学）「伝播した祭りのゆくえ－グローバル化の視点からの『よさこい系』祭り－」 | G15西田昌之（日本社会事業大学／国際基督教大学）「嵐を警告するキリスト－フィリピン・レイテ島における災害フォーク・カトリシズムの発生と展開－」 | H16酒井朋子（神戸大学大学院）「紛争体験の語りにおける笑いについて－北アイルランド紛争における暴力と日常－」 | J16土田まどか（東京大学）「『聴者も手話を話す村』における言語の境界と変容」 |
| 6/2 10:40~11:00 | A15杉山仁木（千葉大学大学院）「ケアの人類学における『ニーズ』概念の検討－静岡県T市における介護保険制度とデイスサービスの提供過程を事例として－」 | B16劉振業（京都大学）「『しぼり』における不確実性に対する自己の意志の表出－中国マカオにおけるカジノのバカラの事例から－」 | C16北原卓也（早稲田大学）「トンガ王国トンガタブ島の雑貨店ビジネスにおける中国系商店の現況」 | D16宋基燦（立命館大学）「韓国における朝鮮学校卒業生の生活とアイデンティティ－『朝鮮舞踊』の実践を中心として－」 | E16西江仁徳（京都大学／日本学術振興会）「チンパンジのエスノグラフィの可能性－『ラディカルな他者性』を毀損することなく理解することは可能か？－」 | F16渋谷努（中京大学）「移民集住地域におけるフェスティバルの重層的意義－豊田市H地域の事例を通して－」 | G16今井彬暁（国立民族学博物館）「ベトナムのモンの儀礼における生と死のジレンマ」 | H17岩瀬裕子（首都大学東京大学院）「共感と非共感に関わる試論－スペイン・カタルーニャ州における独立運動に関わる人間の塔のグループへの参与から－」 | J17手塚恵子（京大先端科学大学）「書き言葉捨てて－中国壮族の新旧の書き言葉の過去と現在－」 |
| 6/2 11:05~11:25 | A16桜木真理子（大阪大学）「感染症における人間と病原菌の生の重層－日本ハンセン病医学における菌形態の解釈と応用をめぐって－」 | B17兼重努（滋賀医科大学）「自文化表象の虚実－西南中国トン族の事例から－」 | C17山本真鳥（法政大学）「グローバル・サモア人世界の経済と儀礼－移民と本国社会の互酬性の展開－」 | D17山本芳美（都留文科大学）「交流の印としてのタトゥー－彫師たちの身体を媒介としたコミュニケーション－」 | E17伊藤泰信（北陸先端科学技術大学院大学）・大戸明子（KDDI総合研究所）「人類学者と企業研究所との協働をめぐって(3)－アカデミック人類学徒として関与することの可能性－」 | F17新ヶ江章友（大阪市立大学）「日本におけるセクシュアルマイノリティによる生殖医療の利用－レスビアン女性とゲイ男性はいかにして出会うのか－」 | G17康陽球（京都大学大学院）「ベトナム南中部ラグライ人社会における国家の権威と精霊の力」 | H18池田朋洋（東京大学大学院）「『ネットワークの論理』をめぐる社会運動の組織化とそのジレンマ－スペインの住宅ローン問題解決運動におけるソーシャルメディアの活用を事例に－」 | J18岩谷洋史（神戸大学）「清酒製造における文書化の役割についての考察－『経過簿』に焦点をあてて－」 |
| 6/2 11:30~11:55 | A17中川敏（大阪大学）「フェティッシュの記号論」 | 説明会準備 | C18河野正治（日本学術振興会／京都大学）「財の展示を通じた関係性の創出－ミクロネシア・ポーンペイ島における首長制と祭宴の事例から－」 | D18中生勝美（桜美林大学）「小林保祥のバイワン族民俗絵画に見る儀礼と社会－台湾臨時旧慣調査の蕃族調査会－」 | E18大戸明子（KDDI総合研究所）・伊藤泰信（北陸先端科学技術大学院大学）「人類学者と企業研究所との協働をめぐって(4)－企業内におけるエスノグラフィの評価－」 | F18林春伽（日本女子大学大学院）「日本における月経の呼称使用に関する一考察－インターネットによるアンケート調査をもとに－」 | G18伊藤まり子（ベトナム国家大学・日越大学地域研究プログラム）「信仰と『出世』願望－ベトナム南部地域における宗教組織の信者の事例から－」 | H19田口陽子（一橋大学）「フィクションとしての親族－ムンバイにおける『流動的な核家族ユニット』と世帯運営－」 | J19兼城系絵（鹿児島大学）「歴史と観光をめぐるポリティクス－中国福建省のある村落を事例に－」 |
| 6/2 11:55~13:00 | 総会準備 | 科研審査の改革に関する質疑応答 | 昼食 | | | | | | 映像 |
| 6/2 13:00~14:30 | 総会 | | | | | | | | |
| 6/2 14:30~15:30 | 学会賞・奨励賞・受賞講演 | | | | | | | | |
| 6/2 15:30~15:45 | 休憩 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------------------|--|--|--|--|--|---|--|--|---|
| 6/2 15:45~16:05 | | B19~22 分科会9「グローバル化時代に月経はどう観られるのかーケガレ・禁忌・羞恥心」(代表：杉田映理) | C19~22 分科会10「インビジュアルとビジュアルな越境をよみとく：アジア・アフリカにおけるミクロヒストリーの視点から」(代表：王柳蘭) | D19~22 分科会11「祭祀における『脱暴力化』の研究」(代表者：阿南透(江戸川大学)) | E19~22 分科会12「少子化にゆれる東アジアの父系理念」(代表：玉城毅(奈良県立大学)) | F19~22 分科会13「『布施』とはなにかー南アジア・東南アジア社会における贈与の倫理・制度ー」(代表：濱谷真理子／蔵本龍介) | G19岡本圭史(中京大学)「悪魔崇拝者とは誰かーケニア、ドゥルマ社会における妖術言説・憑依霊言説の新展開ー」 | H20難波美芸(一橋大学大学院)「電気自動車が喚起する未来と過去、人と街の関係ー『エコ・ジェントリフィケーション』の観点からー」 | J20板垣明美(横浜国立大学)「身体技法としてのボールルーム・ダンスの歩行と日常歩行ー重心に着目してー」 |
| 6/2 16:10~16:30 | A17~20 分科会8「不確実性の人類学に向けて」代表者(趣旨説明発表者)：市野澤潤平 渡邊日日(東京大学)「〈不確実性の民族誌〉を読む」 | 杉田映里(大阪大学)「政策課題となり政治化されたMHMと農村部における月経観の変化：ウガンダの事例から」 | 王柳蘭(同志社大学)「難敵中国ムスリム・バンロン人のミクロヒストリーにみる越境と自己像の模索」 | 分科会11「祭祀における『脱暴力化』の研究」(代表者：阿南透(江戸川大学)) | 長沼さやか(静岡大学)「ソーシャル・キャピタルとして家族を問いなおす：日常の互酬と信頼構築を手がかりに」 | 濱谷真理子(京都大学)「布施が生み出す差異とつながり：北インド巡礼地郊外の施食会を事例として」 | G20星野佐和(京都大学大学院)「イスラーム・女性の朗唱の実践と解釈をめぐる一考察ーセネガル・ニアセン教団を事例にー」 | H21田川夢乃(広島大学)「誰が『動物園』の『動物』か？ーフィリピン、M市のカラオケTVにおけるCCAー顧客関係の事例からー」 | J21小野五弥子(東京外国語大学)「ダンス教育と現代若者ー若者におけるヒップホップの社会的意味ー」 |
| 6/2 16:35~16:55 | 阿由葉大生(東京大学博士課程)「インドネシアの保険制度：「リスク社会化」における不確実性」 | 椎野若菜(東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所)「東アフリカにおける月経観と月経にかんする教育事情：ケニアとウガンダの事例から」 | 下條尚志(静岡県立大学)「ミクロヒストリーと『大きな歴史』の絡み合う場：ベトナム南部メコンデルタ多民族社会における差異の認識」 | 阿南透(江戸川大学)「となみ夜高まつりにおける脱暴力化」 | 上水流久彦(県立広島大学)「台湾の少子化と非婚化にみる祖先祭祀の行く末：娘と娘しかいない人々を事例に」 | 飯塚真弓(国立民族学博物館)「布施が織りなす関係性：ヒンドゥー寺院司祭と信者間の贈与をめぐる」 | G21谷憲一(一橋大学)「痛みをめぐる感性の変化と宗教儀礼ーテヘランにおけるシーア派自傷儀礼の事例からー」 | H22二文字屋脩(早稲田大学)「イズムなきアナキズムーポスト遊動狩猟採集民ムラブリにみる“志向性なきアナキズム”ー」 | J22菅沼文乃(南山大学)「若年者はなぜ、いかに人生を振り返るのかー沖縄都市部の自分史同好会参加者を事例としてー」 |
| 6/2 17:00~17:20 | 吉直佳奈子(東京大学博士課程)「志向される不確実性：日本の女性不妊治療における患者の実践」 | 新本万里子(国立民族学博物館)「バブアニューギニアにおける月経をめぐる言説と女性たちの実践：保健教育を受けた世代に焦点をあてて」 | 飛内悠子(盛岡大学)「迫りくる故郷、際立つ境界：南北スーダンにおける移住者家族の帰還を巡るミクロヒストリー」 | 中里亮平(長野大学)「神輿中心の祭礼における暴力化」 | 中村八重(韓国外国語大学)「韓国の祖先祭祀はどこへ向かうか：大学生の祖先祭祀に対する意識調査を中心に」 | 蔵本龍介(東京大学)「『すべてを与えると、すべてが手に入る』：マンマー「自然法」瞑想センターを事例として」 | G22田森雅一(東京大学／国立民族学博物館)「英領インド期の民族誌における音楽芸能カーストの『結晶化』とその余波ー北インドのムスリムからー」 | H23山下慶(鹿児島大学)「韓国の軍隊による兵役経験者への影響ー『男になる』という観点からー」 | J23松山啓(筑波大学大学院)「大相撲における力士の身体的実践」 |
| 6/2 17:25~17:45 | 碓陽子(明治大学)「忘れることと自己：不確実性の認識主体についての試論」 | 菅野美佐子(国立民族学博物館)「北インド農村における月経をめぐる観念と実践に関する一考察：就学経験との関わりから」 | 藤本武(富山大学)「福野夜高祭(富山県南砺市)における脱暴力化：「引き合い」の変化の検討」 | 渡辺和之(阪南大学)「けんか祭りの変容：富山市・岩瀬曳山車祭」 | 玉城毅(奈良県立大学)「簡素化する死者儀礼と祖先祭祀：沖縄において死は隠蔽化されているのか？」 | 実践と布施の現場から」 | | | |